

回復期リハビリテーション病棟

365日リハ、スタート!!

リハビリテーション部門が更に充実

当院での365日リハの体制



(病棟で看護師と一緒にリハビリ)

ト(担当者が休んでいる時は代行セラピストをたてます)が実施されていますが、日曜・祝日は当番制で勤務す

本年度リハビリテーション科には新たなセラピスト12名(理学療法科6名、作業療法科4名、言語療法科2名)が入職し、総勢46名の人員充実が図られました。

昨年年度までは入院中のリハビリ対象患者様へは月曜日から土曜日までのリハビリ実施、また回復期リハビリテーション病棟(3階西病棟・3階東病棟)の患者様へは祝日のリハビリも実施していましたが、日曜日は休みとなっていました。しかしセラピスト増員に伴い本年5月より、当院の回復期リハビリテーション病棟でもいよいよ365日リハビリが出来る体制となりました。



(皆様と常に笑顔を中心掛けています)



様々な情報交換の場をお持ち下さい。これからも当院リハビリスタッフ一同はその知識・技術に研鑽を重ねつつ、更なるセラピスト数の増員を図って、提供するリハビリテーション・サービスの質的・量的向上に努めていきたいと思っております。(リハビリテーション科)

診断が可能になりました。一度に64枚の断面(輪切り)撮影が可能



《仮想大腸内視鏡CT》



《人工股関節3D-CT》



《胸・腹部大動脈3D-CT》

64列マルチスライスCTでは、心臓(冠状動脈)など常に動いている臓器でも心拍変動などの影響を受けにくく、鮮明な画像を得ることが可能となり、従来では動きの影響により不可能であった冠状動脈ブランクの診断が可能になりました。一断面に64枚の断面(輪切り)撮影が可能



(病棟ロビーで楽しく、いきいきと体操)

るセラピスト(理学療法士5、6名、作業療法士2、3名、言語聴覚士1、2名)が当日担当の患者様のリハビリ実施に当たらせていただきます。

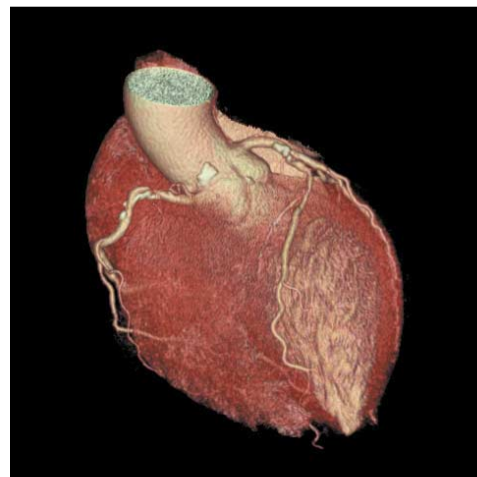
日曜・祝日は全てのリハビリを日曜・祝日にリハビリを実施すること、御家族様に練習の見学、参加がしていただきやすくなることを考えております。どうぞ患者様が懸命にリハビリされている様子をご覧いただき、スタッフとの交流の中でリハビリ状況の確認や退院に向けた

ご家族様と一緒に

効果を繋げていけるようにしています。



《GE製64列CT装置》



《心臓CT(VR像)》

正確な診断技術を最良の医療のために
最新鋭64列マルチスライスCTの導入

爆も抑えること(約40%)が可能で、その他の特徴と致しましては、高血圧・糖尿病・高脂血症など動脈硬化の原因を持った患者さんの心臓病の早期発見と二次予防として有効な検査装置です。

画像解析装置AWXT(ワークステーション)についても3D画像から血管解析といった様々な情報を自動表示でき、機能の充実&スピード化も持ち合わせております。

また、心臓領域以外にも①胸部・腹部大動脈CTA②頭部・頸部CTA③下肢CTA④脳Per-fusion(血流速・血流量・平均通過時間計測)⑤仮想内視鏡(胃・大腸・気管支)⑥動態撮影(嚥下・腱など)といった多種多様なCT検査が可能となりました。

詳しい内容等については、放射線科までお問い合わせ下さい。(放射線科)

看護フェア開催

今年も「看護の日」にちなみ看護フェアを開催しました。内容は例年通りの血圧・体脂肪測定、体力測定、栄養・薬指導のほか、昨年に引き続き、AED使用方法の説明を行ないました。

ひとりでも多くの方にAEDを知って頂きたく、実際に蘇生人形を用いて実技講習を行ないました。

短い時間でしたが、多くの方々にご参加いただき、また、「時々こんな機会をつくって欲しい」「次回もお願いしたい」とご意見をいただき、皆様の健康に対する関心の高さを感じました。今後も地域の皆様の健康に関わっていけるよう努力していきたいと考えております。

ご参加ありがとうございました。
(看護部主任)北村清美



フレッシュパワーで頑張りま〜す!



平成22年度、看護部門・パラメディカル部門の新入職者29名です。若さあふれる明るい笑顔と元気な挨拶、初心を忘れず頑張ります。



平成22年7月末には、全病室を対象に電動式の低床ベッドが導入されます。当院の入院患者様により安全な環境下で気持ちよく入院して頂けるように、環境の改善を重視致しました。床から25cmの高さまで電導でベッドのアップダウンが可能で、患者様のニーズに合わせた高さに調整して使用できます。今後も環境サービス面での充実を考えて参りたいと考えております。

入院環境の充実を目指す!
全病室に電動式低床ベッドを導入します



協和会病院ご案内

- 医療法人協和会 協和会病院 吹田市岸部北1丁目24番1号 (代)06-6339-3455
- 理事長/木曾 賢造
 - 院長/増田 公人
 - 開院年月日/1988年(S63)3月
 - 診療科目/内科、消化器科、整形外科、脳神経外科、放射線科、リウマチ科、リハビリテーション科
 - 専門外来/泌尿器科(月曜日13:00~14:45)
 - 診察時間/午前診 9:00~12:00(月~土曜日)
 - ※救急医療については、24時間お受けしております。



和の場

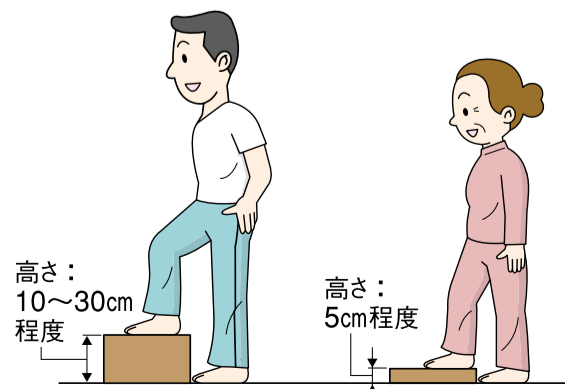
踏み台運動

雨の多いこの時期はウォーキングなど屋外で行う運動は行いにくくなります。そこで、今回は自宅で行える運動をご紹介します。

踏み台運動は運動に使える広さが限られてくる自宅でも簡単に行える運動です。ウォーキング同様、有酸素運動として効果的とされ、体脂肪率低下にも役立つといわれています。股、太ももやお腹、背中中の筋肉も鍛える事ができます。方法は簡単で、高さ10~30cm(ご高齢の方は5cm程度)、幅は40cm前後の台を用意し、前後に昇り降りを繰り返すだけです。また、以下の点に注意して行って下さい。

- ① ストレッチなどの準備体操を行う。
- ② 使用する台は頑丈で安定したものにする。
- ③ 布団や座布団の上など、柔らかすぎるところでは行わない。
- ④ 同じ足からばかりで昇らず、時々昇る足をかえてバランス良く行う。
- ⑤ 適度な速度(会話が出来る程度にハァハァいう程度の速度、心拍数1分間に110~130くらい)で行う。
- ⑥ 時間は5~10分ぐらいから開始し、無理の無い範囲で行う。
- ⑦ 腰への負担を軽減する為に背筋を伸ばして行う。
- ⑧ 終わった後もストレッチや身体を回すなどの軽い運動を行う。
- ⑨ 膝や股関節等に痛みがある方、心疾患など内科系のご病気のある方は主治医に相談して下さい。それ以外の方も、痛みが出たら中止して下さい。

ジメジメする梅雨の時期も
適度な運動をして
心身ともに健康に過ごしましょう!



(理学療法科)越智麻純

横幅: 40cm程度、奥行: 30~40cm程度

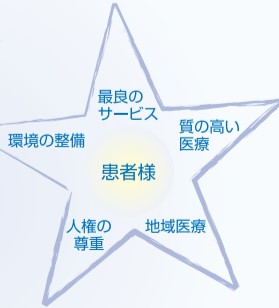
一知・技・心一

病院理念

専門的な知識と技術の向上を図り心をこめて安心の医療を提供します

基本方針

1. 「患者様中心」を常に心がけ満足される医療を提供します
1. 急性期から回復期まで、地域に求められる医療を提供します
1. 医療技術の向上につとめ専門性の高い医療を提供します
1. 人員・設備・環境を整え安心で安全な医療を提供します
1. 患者様・職員共に人権を尊重し公正な医療を提供します



医療法人 協和会 協和会病院
2006.2.1 改訂